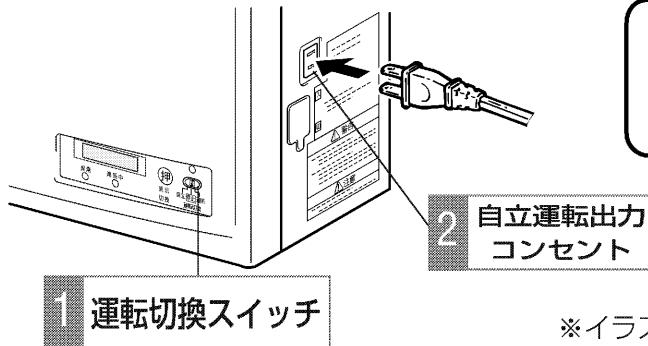


停電時の使いかた……自立運転

- 停電時でも日射があればパワーコンディショナを操作して発電電力を得られます。
- 朝夕や雲の状態による日射に応じて自動的に運転・停止します。
- 停電が復帰したときは運転切換スイッチを「連系」に切換えてください。
- 夜間の停電は連系運転にしてそのまま復帰をお待ちください。
- 自立運転を停止したい場合は、運転切換スイッチを「停止」にしてください。
- 自立運転では余った電気を電力会社へ売ることはできません。

PV-PN33G
PV-PN50G

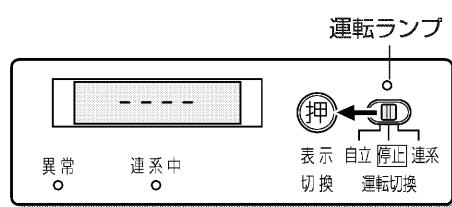


警告
自立運転出力コンセントと
商用電源を接続しない。
(感電や故障の原因になります)

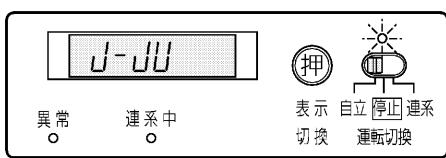
*イラストはPV-PN33Gを示します。

操作手順

運転切換スイッチを
「自立」にする

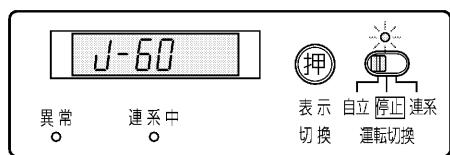


運転ランプが点滅します。



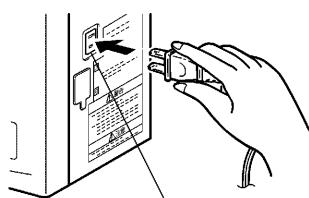
最大約5分後

運転ランプが点灯します。



2

自立運転出力コンセントに家庭内の電気製品の電源プラグを差し込む



*イラストはPV-PN33Gを示します。

※
---- : 停止中を表しています。
J-JU : 自立運転準備中を表しています。

※
条件により自立運転開始までに最大で約5分間かかります。

一度連系運転すれば60Hz地域では60Hz、50Hz地域では50Hzで自立運転します。

J-60 : 60Hzで自立運転をしています。
50Hzの場合は J-50 を表示します。

※
太陽電池容量と日射条件により使用できる電力が小さくなる場合があり、電気製品の消費電力によっては使えないことがあります。

使いかた